



淫辱の祓師 2





人間の欲望が具現化し
実体を持った
「オニ」と呼ばれる怪異達

オニは人間の持つ
欲から生まれた故に
同じ人間を襲い
性欲のままに犯し
食欲を満たすために喰らう



唯一有効な手段は
同じ人間の内に宿る
「霊力」をオニに直に注ぎ込み
特殊な方法で注ぎ込んだ霊力を
オニの内側から炸裂させることで
討ち払うしかなかった

がお前の
しい相手になってやる！



その人を離せ
オニ！

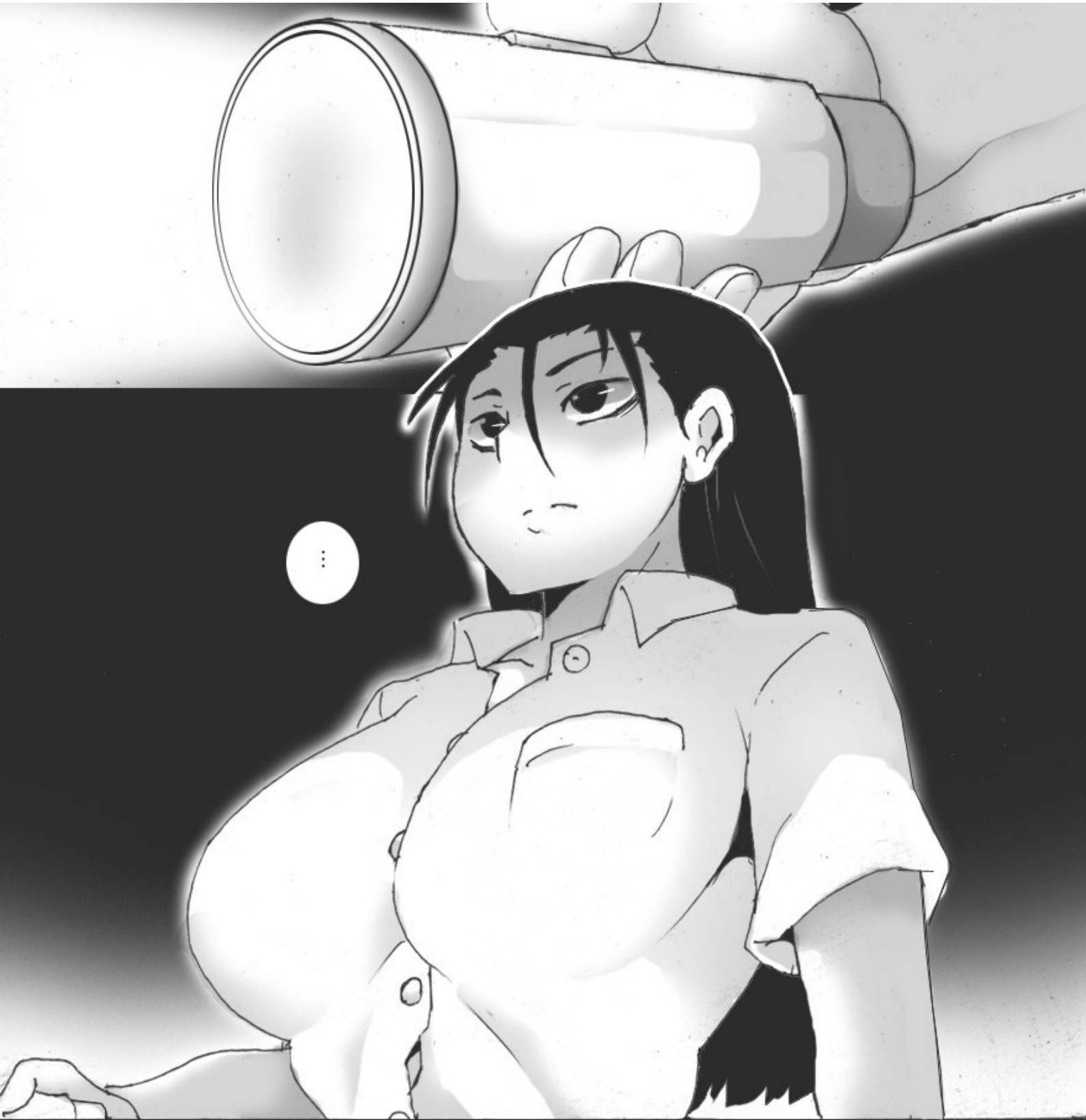
オニは実体を持つとはいえ
生物ではなく霊体に近い存在
それ故銃器や刃物といった
物理的な攻撃は一切効かず

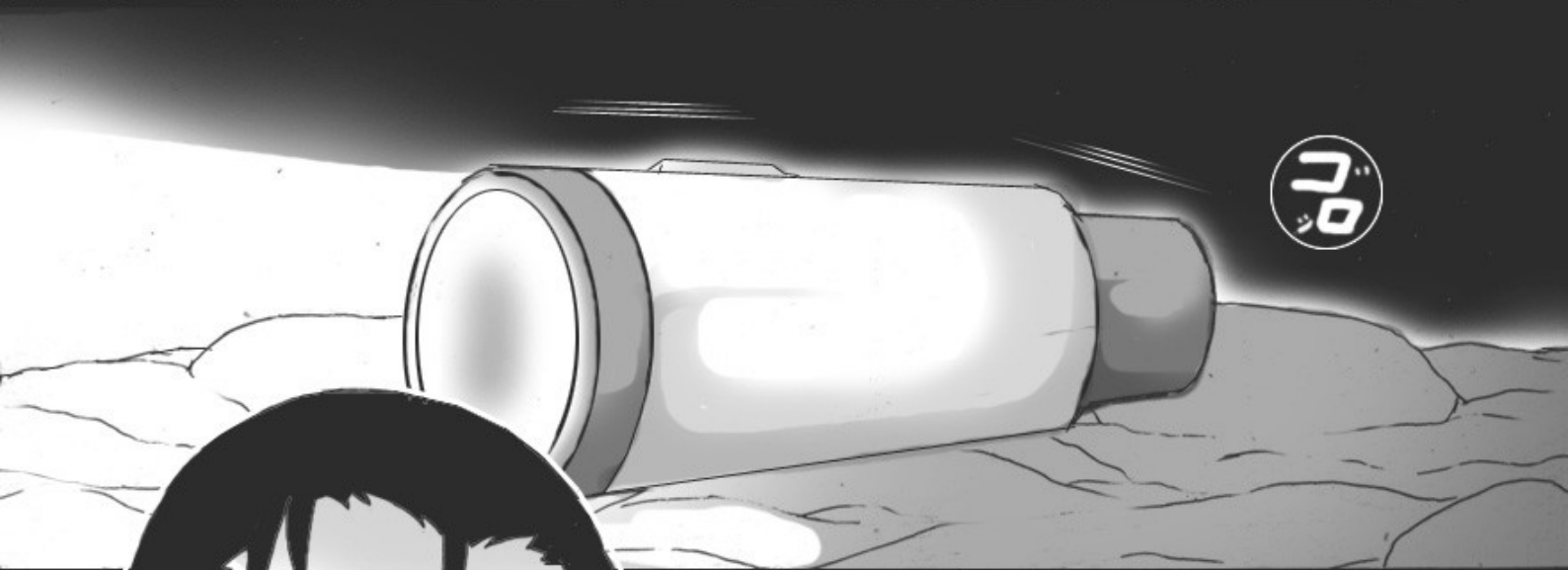
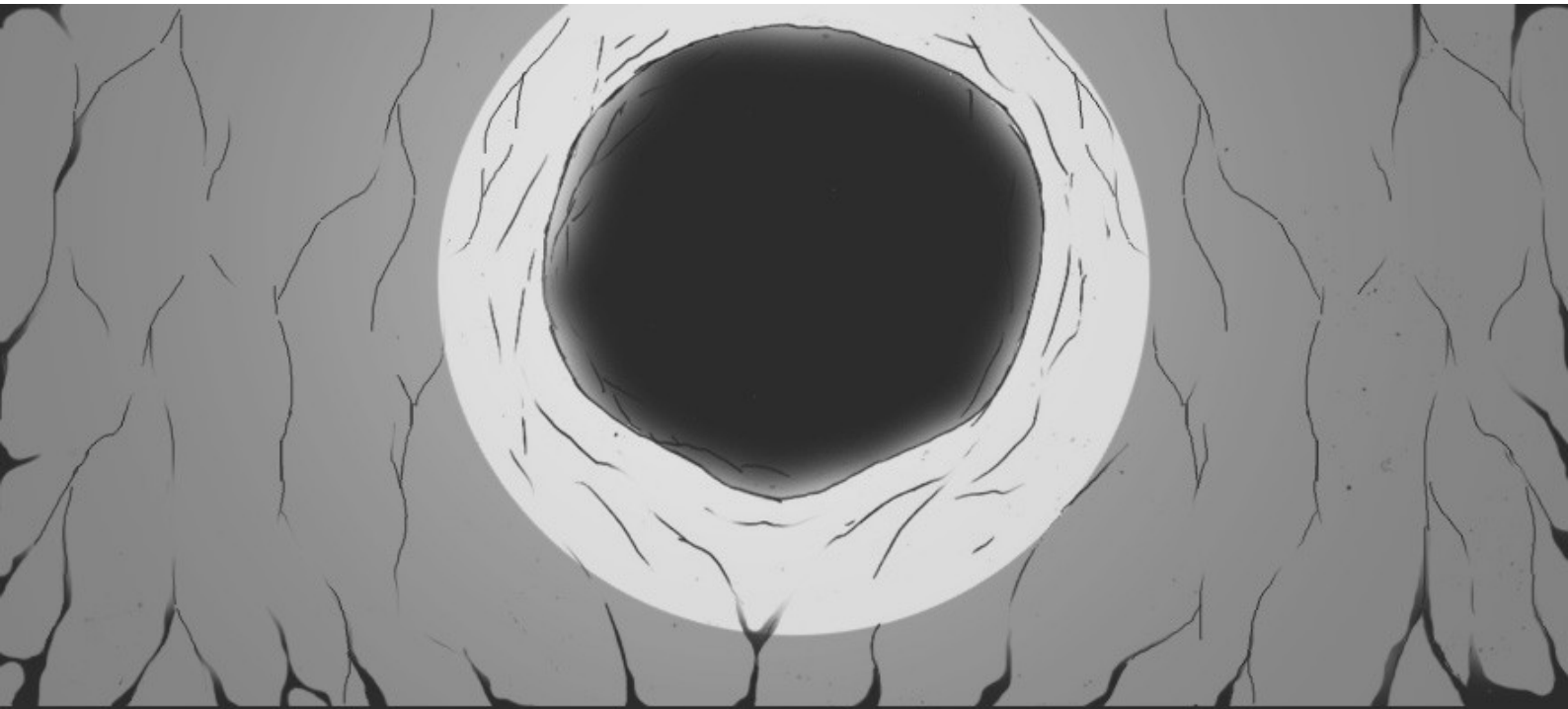


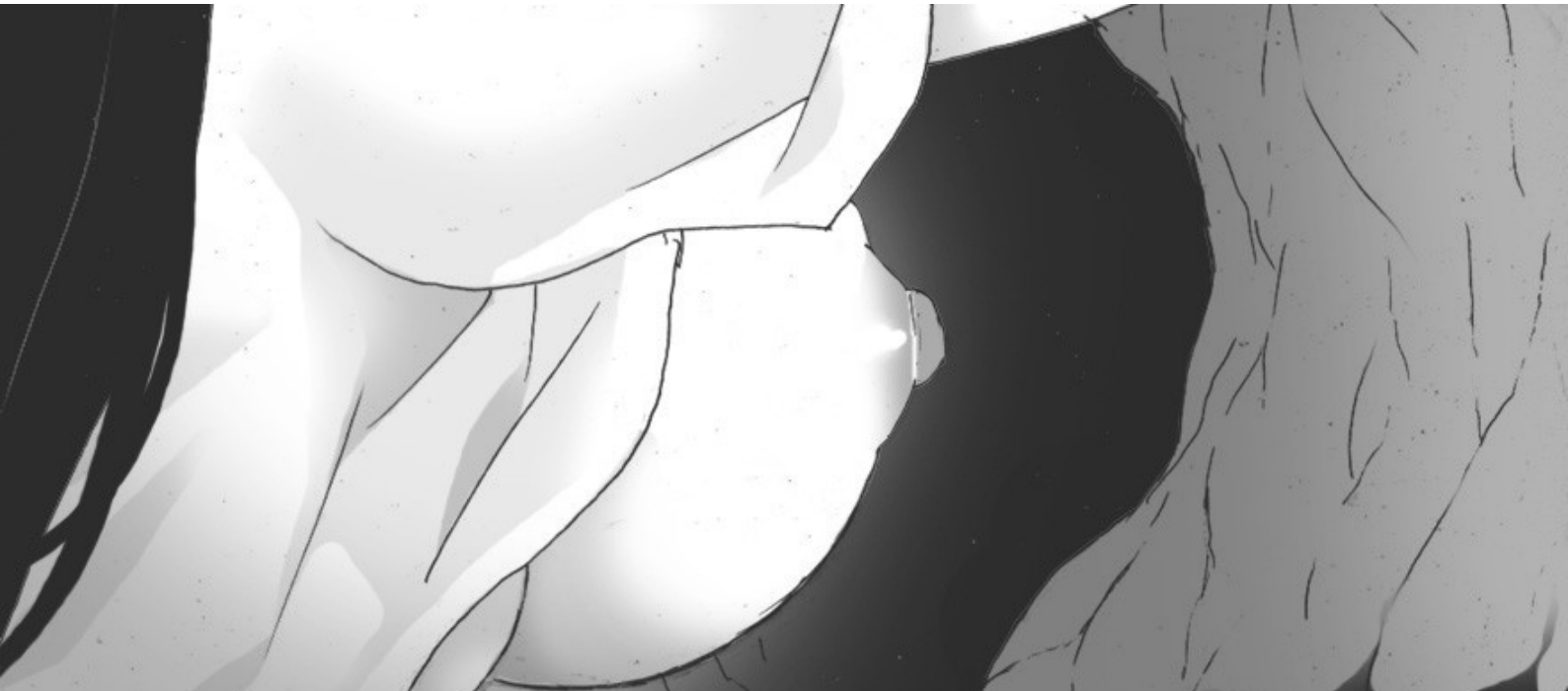
その霊力を
特殊な方法で炸裂する
術を身につけさせられた
霊力の高い者は
「祓師」となって



自ら身体をオニに犯させる事で
内なる霊力を直接注ぎ込み
オニを祓うという過酷な方法で
現在までオニ達と対峙していた









私は祓師の
焰野 来夏

人違いだったら
ごめんなさい

私勝手に被師って
もっと年配の人だと
思い込んでたから
凄く若くて
びっくりしちゃった！

焰野さんって
歳いくつなの？

十八歳よ



えっ!?
私と同年!?

そんな事より

貴方が住職に
相談した内容が
私達の領分ではないかと
聞いてきたんだけど

私にもう一度
その相談内容を
話してもらえないかしら

あっ

あ…うん

この写真の左の子…
友達の広瀬 歩生って
いうんだけど

この子の様子が
最近変なの…

…ううん
この子だけじゃなくて
この子の周りも…



歩生は私と違って
大人しい子だけど
暗いとかとは違って

自分の意見は
はっきり言うし
私なんかより
よっぽどしっかりしてる
子だったの…

でもここ最近
様子がおかしく
なってきた…

学校では無表情で
常にどこか遠くを
見てるような…

私が話しかけても
上の空で
皆と一緒に帰ろうと誘っても
断って一人で帰るようになって

それで何か病気とか
なんじゃないかなって
心配になってあの子の家に
行ってみたんだけど

…何回かあの子の家に
遊びに行ったことあるから解るんだけど
いつも笑顔だった彼女の両親も
歩生と同じような感じになっちゃって
歩生に会わせてほしいっていても
全然とりあってくれなくて…！

家の雰囲気もなんていうか
暗い…まるで廃屋みたいな
人が住んでる筈なのに
誰も住んでないような
うすら寒い感じがして

霊とか信じる
性質じゃなかったけど
あの感じは普通じゃなかった…

私色々調べて
怪奇現象とかそういった類
の相談事を聞いてくれることで
有名なお寺のお坊さんに連絡して
彼女の事相談したら
貴方の事を紹介してもらったの

彼女の友人だけじゃなく
家族全員に影響を
及ぼすほどの異変…

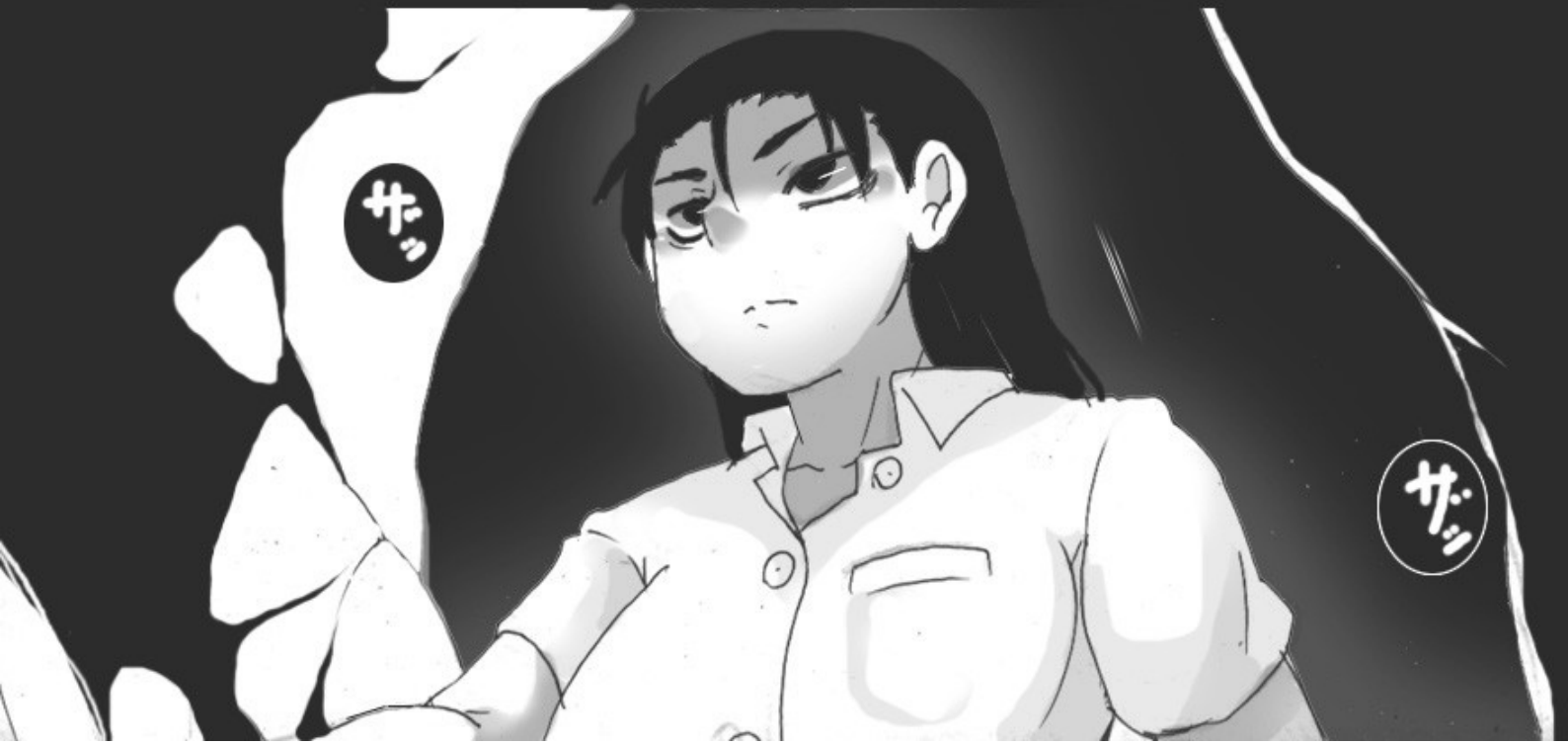
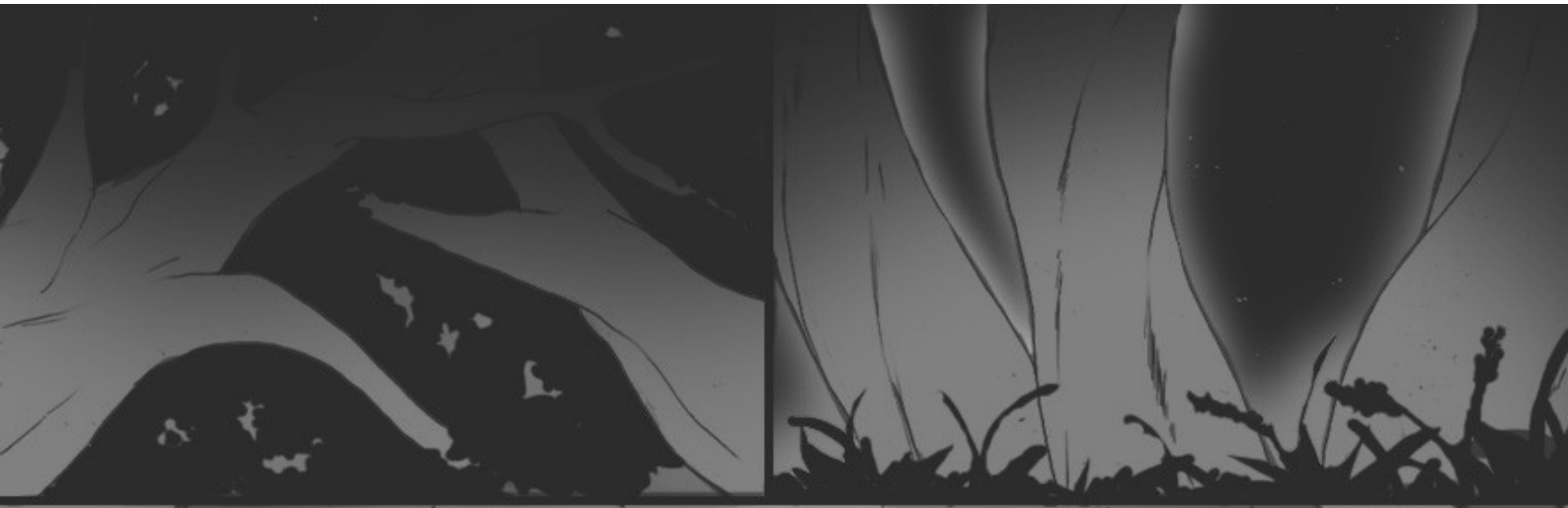
でも
それ程の異変にも拘らず
その友人はまだ無事…か

……思い当たる
事があるわ

えっ!?

すぐにその友人の
家の場所に案内して!





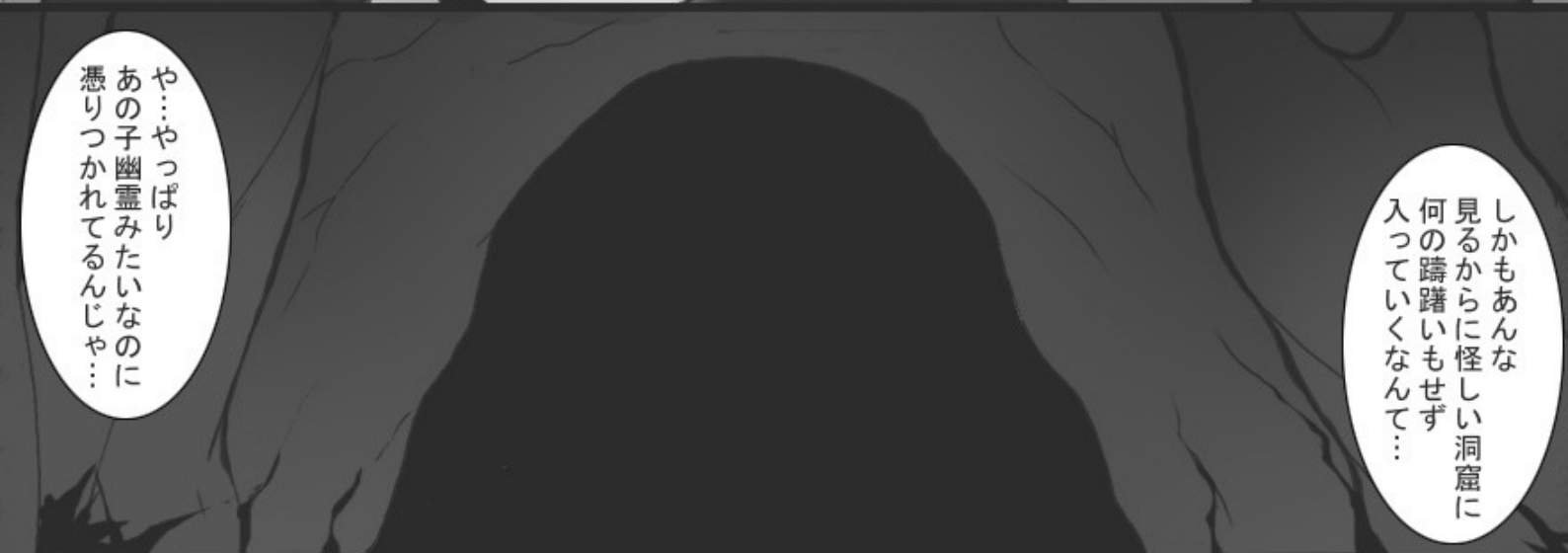


は…
入っていった！



焰野さんの言った通り
あの子こんな夜中に
外出したと思ったら

こんな
地元の私でも
入った事の無い森の奥に



しかもあんな
見るからに怪しい洞窟に
何の躊躇いもせず
入っていくなんて…

や…やっぱり
あの子幽霊みたいなのに
憑りつかれてるんじゃないや…



…違うわ
霊体「のみ」の存在に
生きた人間の意識を
乗っ取るだけの力はない

それにあの洞窟から
流れてくる気配…
住職の読み通り
「オニ」の仕業とみて
間違いないわね



地縛型はその場から
移動できない代わりに

近づいてきた
人間の意識を支配して
自分の動ける範囲内に
呼び込む



オニ…？

貴方は帰ったほうがいいわ
友人を操っているのは
十中八九「地縛型」のオニ



友人の事は私に任せて
貴方はこのまま帰りなさい！
奴があの子に集中している今なら
まだ安全に帰れるわ！

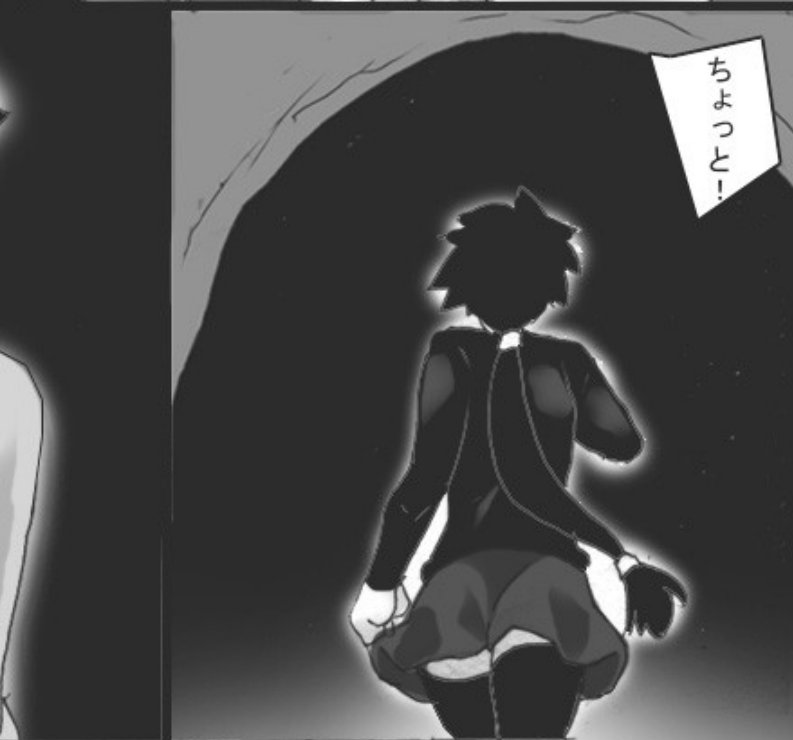


そ…そんな事
言われたって…



えっ！？
ちよっ…！！

貴方の友人が
何故このオニに認知される程
この付近に近づいたのか知らないけど
このままだといつか殺されてしまう！



ちよっと！



でもどうしよう
ここでじっと
待ってるのも…



気になってこのまま
帰れるわけじゃないじゃん！



あ…

あ…

え？



あ…

あ…

人の声…？
あの洞窟から
聞こえて…



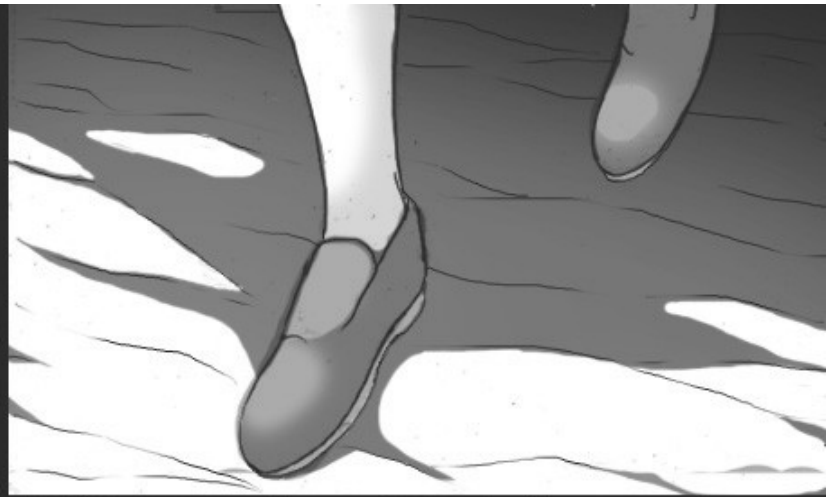
あ…

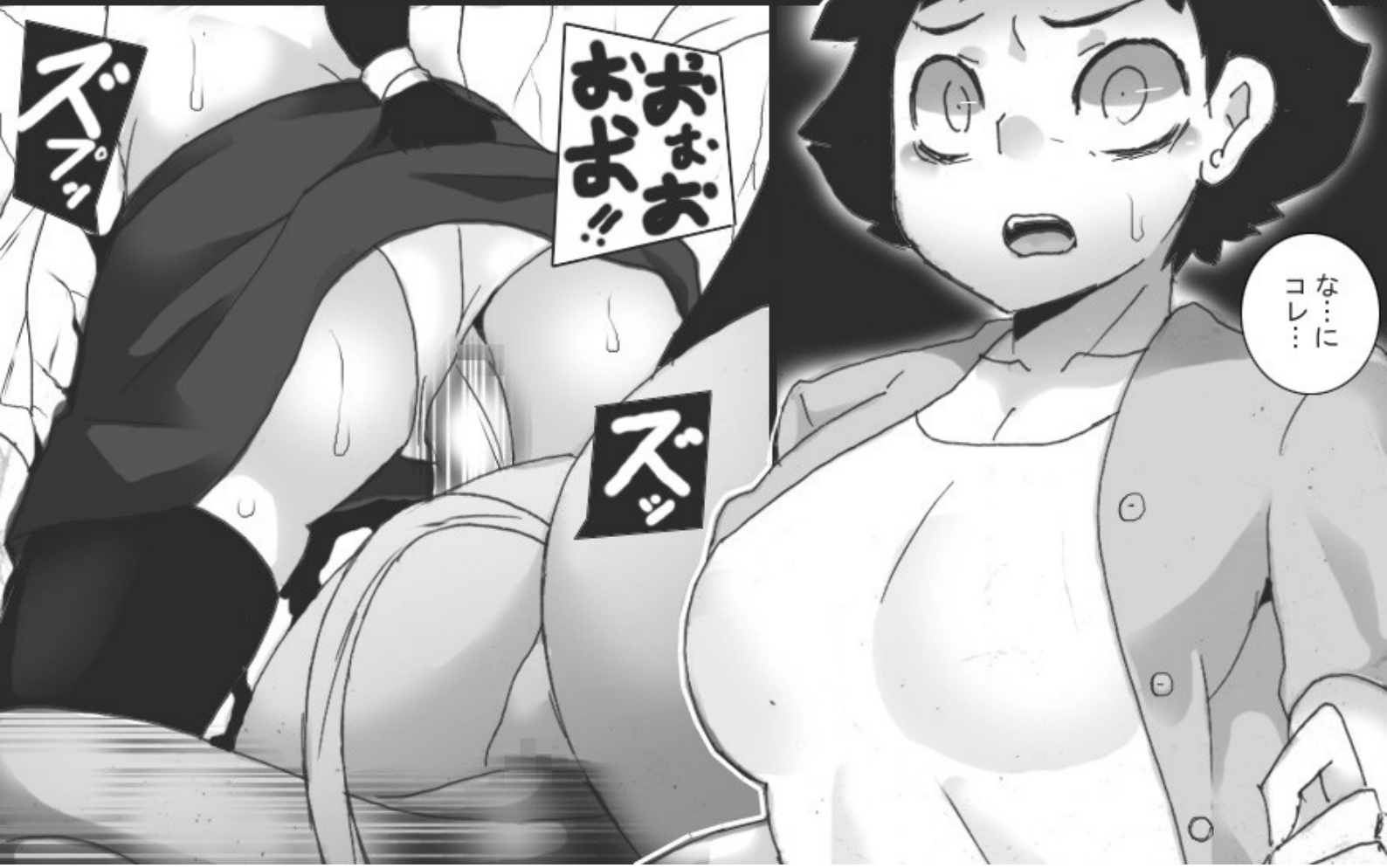
…



！この声
歩生！？

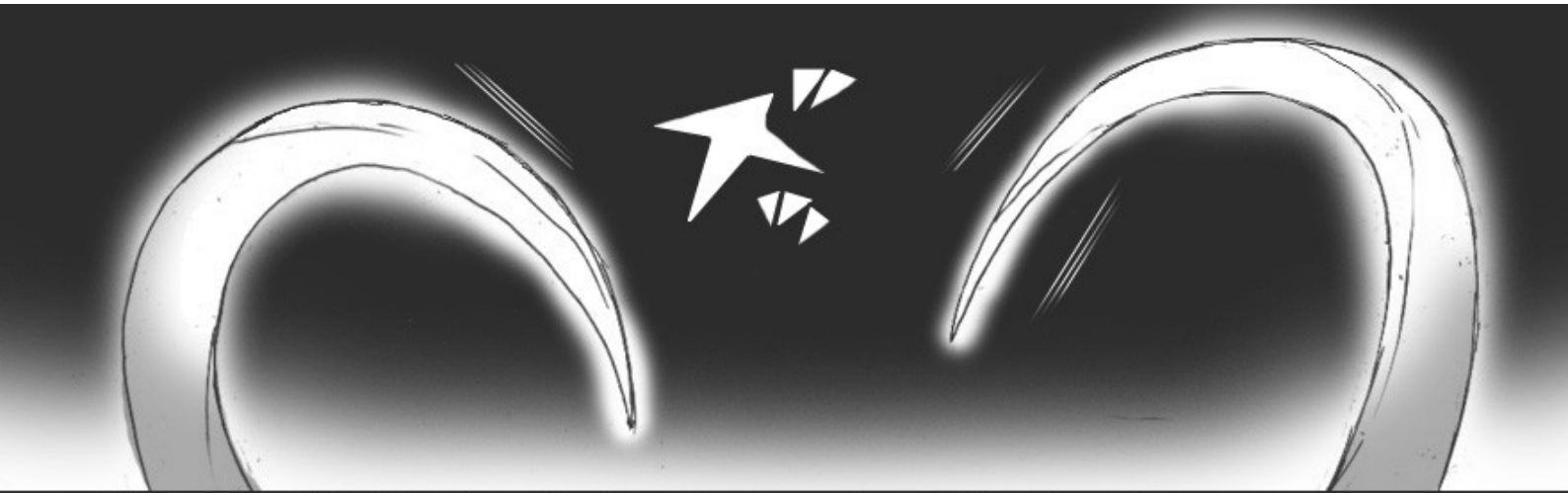
あ…













ち…乳首に
こんな太いのが刺さって
お…おっぱいの中で
蠢いている…のにつ



なっ…
何…これっ!?



い…痛みを感じない!
うっ…そ、それどころか
なんで…こんなのっ!?



涼子…?
涼子もここに…
き…来たんだ…
フフフ…

なんでこんな
き、気持ちにいい!?

あ…歩生…!?

ずっと一人だったから
少し寂しかった…
こ…こんな事誰にも
言えないし

でも今日は二人も増えて…
しかも一人が涼子だなんて
私…嬉しいわ…

コッ

私達はただ
この場所に呼ばれたら
気持ち良く
喘いでいればいいの…

大丈夫…
怖くないから…

あゆっ…
わ…私っ!

!!
やあ
あま!!

くっ!!
マズい…っ!

ズッ

ズッ

ズッ

くらッ

このオニの私の生気を吸う量が明らかに激減した……！

オニといえど一度に意識を支配できる人の数はそれほど多くない……っ！

ズッ

ズニ

ズッ

地縛型のオニは他のオニと違いその場を動けないため獲物を捕らえる術が少ないそれ故一度捕えた獲物は直ぐに生気を吸い尽くして殺さず意識を洗脳して少しずつ獲物の生気を吸う特性がある

だが一度に三人もの獲物を捕らえた為……

おッ

ズッ

フッ

おッ

霊力の高い私をキープして後ろの二人の生気を吸い尽くして殺す気だ……！

まだこのオニを退けるには
私の生気（霊力）を十分に
吸わせていない……！

コッ

コッ

このままだと
二人が……！



初めて犯されてるのに
き…気持ち良いんでしょう
涼子？

気持ち
いい？

ふん

乳首も貫かれてるのに
痛みどころか
全てがゾクゾクする
快感になって
たまらないんでしょう？

こ…この触手に
触れられた部分は
全ての感覚が
快感になって
全身を巡る…のっ

凄…いでしょ？
痛みも苦しみも無く
ただずっと気持ち良いだけ
…うあっ！

だから…
責め方が激しければ
激しいほど…っ！

ズン

ひん

ふん

ぐ…うつ！
背中越しでも彼女達の生気が
大量に吸われ続けているのが
伝わってくる…！

それに比べて
私の生気は「味見」
程度の
微々たる吸収…！

今コイツの私に対して
している行為は
ただ私の身体を
翫っているだけ…っ！

私はまだ耐えられる…が
このオニを祓える頃には
後ろの二人がもたない…！

ず

ず

ズ

フリ

コッ

コッ

コッ

コッ

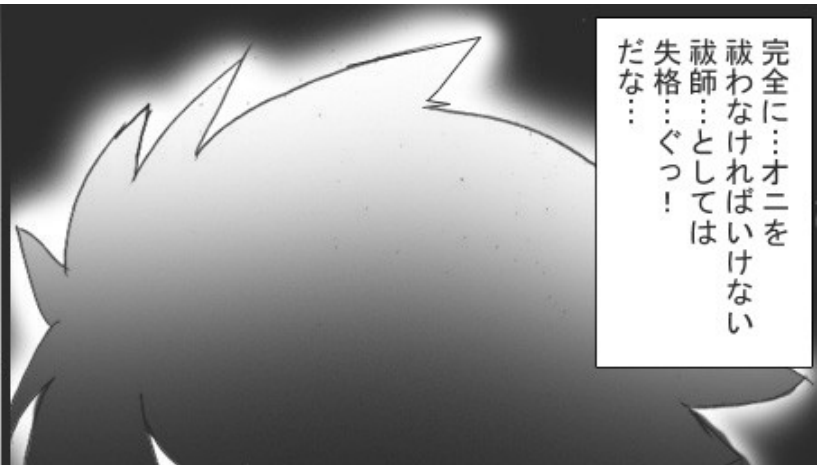
くっ…！二人を助けるには
一か八か今吸わせた分の
霊力を炸裂させて

まだ祓えないにしろ
このオニがこの場から
撤退してくれる事に
賭けるしかないっ！

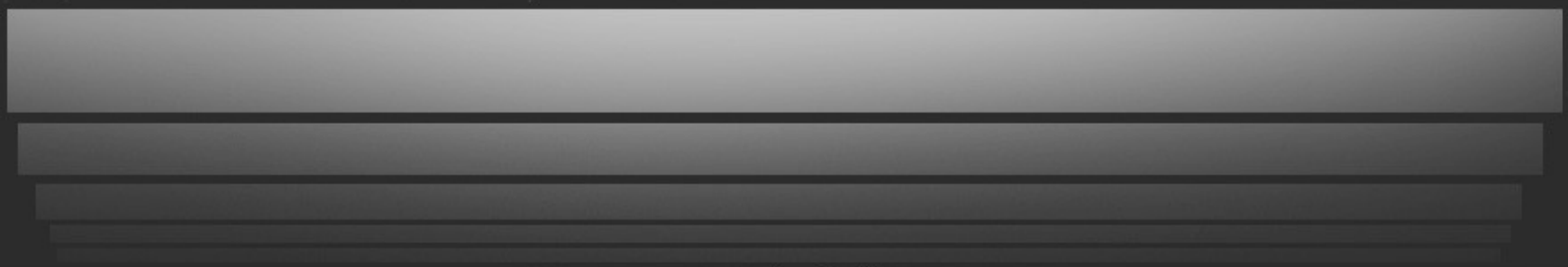




だけど…っ！



完全に…オニを
祓わなければいけない
祓師…としては
失格…ぐっ！
だな…



…子…
涼子！

え？



何の話？

あの夜…
気を失った弥生が
次に目覚めた時
彼女は洞窟の事も
化物との事も何もかも
忘れてしまっていた！

今日の帰り！
一緒に買い物
行こうって…



なんかずっと
上の空だったけど
大丈夫？

え？あ…
ごめん歩生！



でも貴方は
洗脳されていたわけじゃ
ないからこの出来事は
記憶に残るわね…

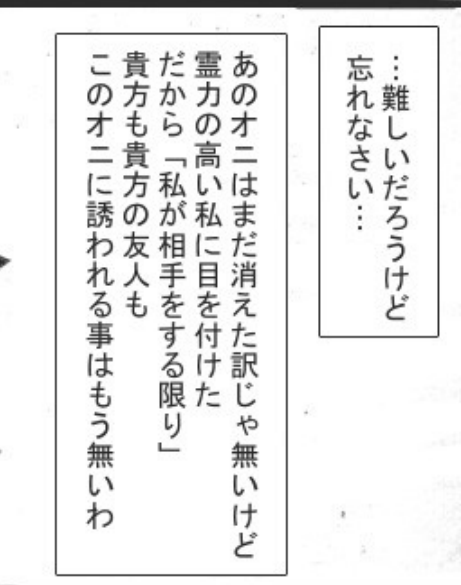


あ…
わ…わた…
わた…し…

…貴方の友人は無事よ
恐らくオニに
洗脳されていた頃の記憶は
失っているわ…



あの時の出来事は
思い出だけで
今も吐き気がして
押しつぶされそうになる…



…難しいだろうけど
忘れなさい…

あのオニはまだ消えた訳じゃ無いけど
霊力の高い私に目を付けた
だから「私が相手をする限り」
貴方も貴方の友人も
このオニに誘われる事はもう無いわ



あの祓師の子が
化け物の相手を
してくれているからだ
と思うと

私も負けていられない…
そう思える事が出来た



でも今も私と弥生が
こうして平穏無事に
生活をおくれている
という事は













あ

あ

かつては凛々しく
気品に溢れていた
お嬢様も

今はボクのイチモツを
啜え込んで嬌声をあげる
はしたない雌に成り下がって…

ククク
世の中というのは
解らないものですねあ？

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

今夜もこの
刺した部分の感度を
狂わせる針で
このエロい乳首を
刺してやる

駄目だよブロンゾ27
これは大事な検査なんだから
そのままの姿勢でじっとしててんだ

ご…ごめんなさい…
で、でも…うっ
いつまで…

??
==

フ

コッ

ビ
ク

まだ触診してるだけだぞ？
それに次の訓練まで
時間は暫く空いているんだ…
今日もじっくりとこのエロ乳を
ククク…





